



教会は：難しい？

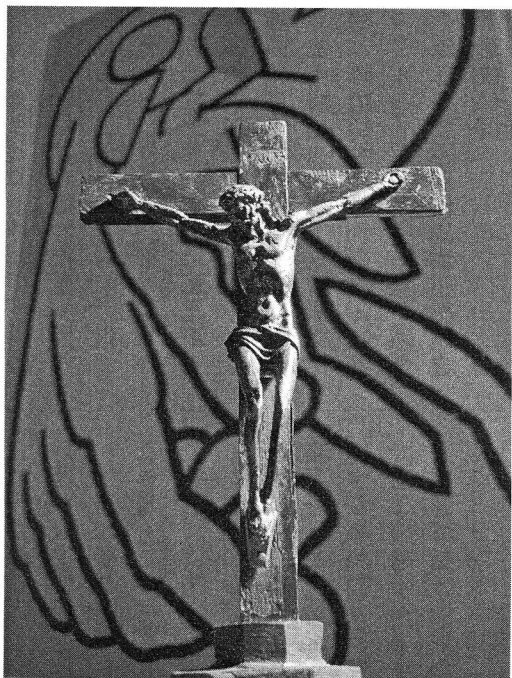


やまもと まこと 山元 眞 神父

一月二十日未明（日本時間）

：アメリカ合衆国の新大統領バラク・H・オバマの就任演説を聞いた。静かに、しかし力強く「変革」を呼びかける言葉の響きとその内容に感動した。宣誓の前に行われた「祈り」にはもっと感動した。福音派の指導者リック・ウォーレン牧師の祈りは神の赦しと導きを祈願したものであった。神の子として平和が実現できていないことに赦しを求め、平和な世界に導いてくれるように願った祈り。彼は新大統領の宣誓の前の祈りを聖書に記されている「主の祈り」で締めくくった。

ワシントンの緑地帯、ナショナルモールに詰めかけた二百万人近い人々。男性、女性。子ども



もも大人も。宗教、人種の違った人たち：皆が牧師が先導する祈りの「言葉」に心を合わせた。感動した。しかし、それは演説の「言葉」や祈りの「言葉」を聞いたからであって二人が考えていることにならずしも同

意したからではない。就任演説はもちろん牧師の祈りさえも、おそらく：ある政治思想に裏打ちされたものである。演説も祈りも、綿密に計算されたものだったのかもしれない。しかし、それでも「言葉」に

は心が揺さぶられた。「言葉の力」はたしかにある。そして、その力は強い。牧師の祈りの言葉を聞きながら、そし

てその後になされた大統領の演説を聞きながら教会のことを思った。

キリストはたしかに「変革」を求めた。キリストは神に向かって「父」と呼びかけた。そのようにキリストがしたことを今、少しでもできれば、世界は変わり、少しでも平和が実現していくであろうに：。

オバマ大統領の演説を聞きながらエイブラハム・リンカーンのことを思った。小学生の時、漫画はたくさん読んだが、ほとんど「本」というものを読んだ記憶がない。ただ一冊だけ読み終えたことを覚えている。それは、何かの機会に母が買ってくれた「リンカーン」というアメリカ大統領の伝記。ゲティスバ

ーグでの演説の言葉、「人民の、人民による、人民のための政治」はあまりにも有名である。奴隷解放を呼びかけ、人種差別と闘った大統領であった。彼は暗殺された。

続いてすぐに思い浮かんだのがジョン・F・ケネディ大統領。これも小学生の時、新聞配達をしていて、ある朝、新聞のトップ記事に大統領の暗殺が大きく報道されていたのを思い出す。高校生の時の英語の授業でケネディの演説を暗記させられた。彼は呼びかけた。「あなたの国家があなたのために何をしてくれるかではなく、あなたがあなたの国家のために何ができるかを問おうではないか」。

キング牧師：フルネームはマーティン・ルーサー・キング・ジュニア。ケネディと同じ一九六〇年代の人。一九六三年の「ワシントン大行進」の時に行った演説で何度も繰り返された言葉「I have a dream」(私には夢がある)はよく知られている。彼は人種偏見を終わらせるための非暴力抵抗運動が評価され、一九六四年にノーベル平和賞を

受けている。彼も暗殺された。

インド独立の父と呼ばれたマハトマ・ガンジー。彼は多くのすばらしい「言葉」を残したが、次の言葉は強い警告として響く。「ヨーロッパは、神の、あ

るいはキリスト教の精神を代表していない、むしろ、サタンの精神を表している、というのは私の堅い信念である。そしてサタンの成功が最大のものとなるのは、その口に神の名をのせて現れるときである。」ノーベル平和賞の候補者に五回もなったが、その彼も暗殺された。

「言葉の力」は人を変え、世界を変える。しかし、人はまた言葉の力を恐れ、それを封じるために殺す。「み言葉」と呼ばれたイエス・キリストも十字架に付けられて殺された。キリストの「言葉」を信じてその後に従って生きた人たちも：どれだけ多くの人が殺されたことか。オバマ大統領の就任を機会に数多くの偉人を思い出した。そして、福者コルカタのテレサ(マザー・テレサ)のこと。教会が：神の望まれる教会になるのは難しい？

命を懸けて真の幸福、真の平和を伝えた人たちがいる。世界レベルで物事を見、考えているこの時、今の教会はどこを見ているのだろうか。だれに聞いているのだろうか。

今こそイエスが伝えた神の言葉に耳を傾ける時。その言葉に命を賭けて生き、そして死んでいった人たち。その人たちの言葉を聞き、行動に移さないかぎり、教会は教会になっていくことはできない。「神の望まれる教会」、「神の望まれる：」とよく言われているが、神の言葉に耳を傾けないで神の望みを知ることができない。目先のことや小さなことにこだわら、教会の中にあるいざこざを見ると、まだまだ「真の教会」にはほど遠いと感じる。ガンジーが言ったように「自分の望み」を「神の望み」にすり替えるようなこととはけっしてあってはならない。

【教会ホームページ】

<http://www.yukuhasicatholic.ne.jp/>

<http://www.yukuhasicatholic.ne.jp/>

【ブログ】

<http://micheleyam.exblog.jp>

＝善き隣人として奉仕する＝

葬儀の御用は弊社に

TEL 03-3702-0156 FAX 03-3702-0159

※御報参上・手続代行他。

〒158-0086 東京都世田谷区尾山台3-9-6

(株)

沼崎商会

サマリア式典部 沼崎 馨